



サレジオ家族通信 No.2／2016年2月26日／サレジオ会日本管区広報出版委員会発行

ストレンナ 2016 総長の解説文書（日本語版）が完成しました！

2016年のサレジオ家族年間目標「ストレンナ」のポスターは、皆さんの目に留まる所に掲示されていますか？ストレンナ 2016に関するフェルナンデス総長のコメントやビデオメッセージ（ポスターのPDFも！）は、サレジオ会ホームページの「ライブラリー」→「ストレンナ」<http://salesians.jp/library/strenna>でご覧いただけます。

このたび、総長によるストレンナの解説文書（日本語版）が完成しました。上記サイトからダウンロードしてお読みください。サレジオ家族の皆さんと一緒にこの年間目標を深く理解し、実践していくよう努めましょう。



サレジオ靈性セミナー開催

ストレンナ 2016について学ぶ「サレジオ靈性セミナー」が、九州（2/6 別府教会）、長崎（2/7 植松教会）、関東（2/13 イエスのカリタス修道女会本部）の各地で開催されました。マルシリオ神父の熱のこもった講話に耳を傾け、勇気を出して、いつくしみ深いイエスと一緒に出かけていこう！と熱意を新たにしました。サレジオ家族と一緒に学び、楽しくすごす一日ともなりました。



別府教会で。DB 生誕 200 周年閉幕ミサで開始。



マルシリオ神父の講話



困難に立ち向かう若者の講演(関東)



長崎・植松教会で



サレジオ家族の熱気に包まれる会場(関東)

1月31日 ドン・ボスコの記念日

1月31日ドン・ボスコの記念日は、皆さんどのように過ごしましたか？ 各地でサレジオらしい記念日を過ごされたようですね！ Facebook「ドン・ボスコの風」でお伝えした中から紹介します。



【東京・サレジオ会四谷支部】

1月29日、サレジオ会管区本部とドン・ボスコ社では一足早いドン・ボスコの記念ミサをささげました。院長の関谷神父は、私たちも主イエスのように、ドン・ボスコのように、人びとと若者の魂のために働きましょうと呼びかけました。



【大阪星光学院中学校・高等学校】

1月30日、ドン・ボスコの記念ミサが行われ、卒業生の1人がドン・ボスコのこころについて話した後、ミサが祝われました。司式した三島神父は説教の中で「Like Don Bosco」すなわち①ドン・ボスコを好きになる、②ドン・ボスコのように生きる、ということを強調。サレジオの学校に学ぶ皆が世界のドン・ボスコの仲間たちとつながれる資格があるのだよ、と話しました。



【千葉・聖マリア幼稚園・イエスのカリタス修道女会】

ドン・ボスコのお祝いを迎えるため、ドン・ボスコの100の言葉を玄関ロビーの柱に毎日貼り、各クラス職員と一緒に読み、実行するよう努力してきました。各クラスに貼ってあるドン・ボスコの写真を見ながら毎日お祈りしています。



【東京・町田サレジオ幼稚園】

1月29日、「聖ヨハネ・ボスコ」のお祝いは、サレジオらしく劇や歌であふれ、ヨハネとマンマ・マルゲリータの登場に、園児たちも大喜び。町田サレジオ幼稚園の第1期生による記念作品もお披露目されました！



【静岡・カトリック浜松教会】

1月30日、「若者の集い」が行われ、東京から来たSYMの青年たちによるレクリエーションや、佐藤神父からいつくしみの特別聖年にあたっての話があり、笑いの絶えない楽しく有意義なひとときを過ごしました。翌1月31日は、山野内管区長司式のミサと、ラテン共同体の黙想会、そして恒例の餅つきが行われました。



【東京・サレジオ会管区長館】

2月1日、駐日教皇大使チエノットゥ大司教と参事官オビエンスキー神父が訪問され、一緒にドン・ボスコの記念日を祝いました。SYM事務局会議に集まっていた青年たちのところにも訪問され、祝福をいただきました。

フェルナンデス総長からのビデオメッセージ(1月31日)

フェルナンデス総長からサレジオ家族の皆さんに、1月31日ドン・ボスコの記念日にあたってビデオメッセージが贈られました。日本語字幕版は、下記リンクよりご覧ください。(YouTube) <https://youtu.be/I3ZFBLoJCC4>



サレジオ会管区長メッセージ 2016年2月（山野内倫昭神父）

山野内倫昭管区長からのビデオメッセージ（2月）

今回は宮崎・日向学院で撮影。ドン・ボスコの記念日を祝った日向学院の生徒・先生・神父の皆さんと一緒にお送りします。(YouTube) <https://youtu.be/fhze8Lz2Bhs>

聖ヨハネ・パウロ2世と聖ファウスティナの聖遺物

教皇大使とともにサレジアン・シスターズ管区本部を訪問

1月26日、サレジアン・シスターズ管区長館がある調布聖ヨゼフ修道院に、駐日教皇大使のチェノットウ大司教が、聖ヨハネ・パウロ2世教皇と聖マリア・ファウスティナ・コヴァルスカ修道女（いつくしみのイエスの絵画を描かせた聖人）の聖遺物を持参して、祈りのひと時をもちました。

これらの聖遺物は「いつくしみの特別聖年」にあたりポーランドから取り寄せられ、2月から日本各地の教会を巡回することになっています。1月中は教皇大使のもとにあるため、大使は、聖ヨセフ修道院のシスターたちのように小教区に行けないお年寄りや病人の多いところに持参して祈りの集いをしたいとのご希望で、この貴重な機会が実現しました。

平日でしたが、会員、コオペラトーリ、協働者、そして子ども、あわせて80人ほどが参列。聖遺物が祭壇前に安置され、ミサをささげました。大使は流暢な日本語で挨拶され、福音以外は日本語で司式し、穏やかに熱くいつくしみとあわれみの神を伝えられました。閉祭後、聖遺物による祝福、参列者による遺物への表敬が行われ、手やロザリオで遺物に触れ、各自が思い思いに表敬し、病床の姉妹のところにも看護の姉妹が遺物を運びました。ミサ後は教皇大使を囲んで茶話会もあり、喜びのひと時を過ごしました。

この日、確かに神のいつくしみは、私たちのもとに、訪れてくださいました。

(記事・写真／サレジアン・シスターズ提供)



聖ファウスティナ（左）と聖ヨハネ・パウロ2世の聖遺物



教皇大使チェノットウ大司教を囲んで



参考記事：カトリック新聞オンライン 2016年1月29日

<http://www.cathoshin.com/2016/01/29/relics-2016/>

サレジオ会誓願式・叙階式 お祈りください

サレジオ会調布支部のフー神学生が終生誓願宣立、堤修練生が初誓願宣立、谷口神学生が助祭叙階のお恵みをいただくことになりました。喜びと感謝を共にしていただき、どうぞ引き続きお祈りください。

誓願式

3月19日 14時～ 調布サレジオ神学院にて

【終生誓願】

洗礼者ヨハネ

レ・ファム・ギエ・フー

【初誓願】

フィリポ・ネリ

堤 嶽作



助祭叙階式

4月16日 14時～カトリック新田原教会にて

【助祭叙階】ヨハネ・ボスコ 谷口亮平



ようこそ！ 宣教師の紹介

サレジオ会日本管区に2人の若い宣教師が来ましたので、ご紹介します！

アンブロジオ・ダ・シルバ神父 Fr. Ambrosio Da Silva

1月12日に来日しました。東ティモールのバウカウ (Baucau) 出身の30歳。2015年8月に司祭叙階されたばかりです。フィリピン・マニラのパラニャーケ神学院で神学を学びました。静岡県・浜松教会に赴任し、日本語とポルトガル語を学びながら、日本人と外国籍の人たちの宣教・司牧のために奉仕することになります。

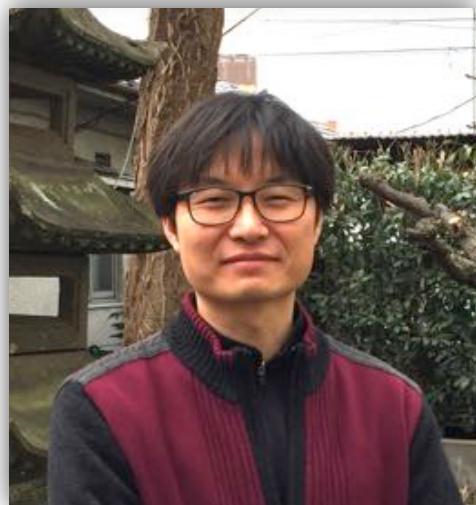
「子どもの頃から宣教師になりたいと思っていました。ドン・ボスコの精神でがんばります。」



チャン・スンピル（張勝筆）神父

2月20日に来日しました。韓国のチョンジュ（全州）出身の35歳。1999年サレジオ会に入会し、2013年1月に司祭叙階され、ソウルの青少年司牧センター やグループホームで、困難な状況に置かれた青少年のために働いてきました。これから調布サレジオ神学院に滞在して日本語を学びながら、東京・三河島教会で韓国語のミサ（毎月第1・第3日曜14時～）を担当するなど、日本人と外国籍の人たちの宣教・司牧のために奉仕することになります。

「日本のことを学びながら、私の兄弟姉妹である日本の皆さんと一緒に祈り、一緒に歩んでいきたいと思います。」



★サレジオ家族の皆さんからの情報・投稿をお待ちしています！

情報提供、写真・動画＆コメントの投稿は、サレジオ会広報 koho@salesians.jp（立石）まで
Facebook「ドン・ボスコの風」は、ほぼ毎日更新中！ <https://www.facebook.com/dbnokaze/>